

令和5年 新年のご挨拶

奈良労働局 局長 鈴木伸宏



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、奈良労働局の行政運営に格別の御理解・御協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

奈良労働局では、本年も奈良県における労働施策の総合機関としてしっかりと機能を果たし、皆様が安心して働ける環境を整えていくため、職員一丸となって努力してまいります。

引き続きの御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、県下の労働力人口の減少を背景に、育児をしながら働く男女双方の労働者、女性労働者、障害者など、多様な人材が活躍できる就業環境づくりに取り組んでまいりました。

中でも、男性の育児休業取得促進

を掲げた改正育児・介護休業法の施行に伴い、「雇用の面において、「育児をしながら働きやすい奈良」の実現を最重点施策とし、同法の周知、長時間労働の是正及び年次有給休暇の取得促進、並びにハローワークにおける就労支援など、育児をしながら働く労働者が活躍できる就業環境の整備に尽力してまいりました。

また、新型コロナウイルス感染症や国際情勢等の影響を受けた物価高騰下において、事業活動の縮小を余儀なくされた事業所に対し、雇用調整助成金等により雇用維持のための支援を実施しました。

今後も引き続き、「育児をしながら働きやすい奈良」の実現のための取組や雇用維持対策を継続しつつ、コロナ後の経済情勢を見据えた「人への投資」と「成長分野への労働移動支援」についても推進してまいります。

また、企業の人材の多様性をはかる指標である男女間賃金格差、男性育児休業取得率等の開示義務化についても対応してまいります。

社会はまだまだ、必ずしも先が見通せる状況になったと断言できるわ

けではありませんが、本年は、適正な労働条件の確保、労働災害の防止、適格な職業紹介のほか、次世代育成支援、女性活躍推進、同一労働同一賃金など雇用形態に関わらない公正な待遇の確保等、従来から取り組んできた基本的な施策についても、より効果的・積極的に展開したいと考えています。

結びに、本年が奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様方にとって輝かしい繁栄の年でありますよう、心から祈念いたしました。年頭の御挨拶とさせていただきます。

